

# 東京都立 墨田川 英語 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

問題の構成は昨年度とほぼ同じで、リスニングテスト 1 題を含む大問 4 題の出題です。①のリスニングは共通問題と同じです。②は会話文、③は物語文の長文読解問題です。ともに内容を問う記号選択問題以外に語順整序と英問英問の問題が出題されています。②の間5では本文の内容に基づいて簡単な計算をしないと答えが導き出せない問題もあります。昨年との変更点として、「次の文を一箇所区切って読むとしたらどこを区切るか」という問題がなくなりました。また、英問英答問題が②と③を合わせて3問出題されています。④は物語文の長文読解問題です。内容を問う記号選択問題のほか、テーマについて 20 字以上の英語で書く条件英作文問題が出題されています。

全体的に文章の難易度は易しめで、記号選択問題は比較的解きやすいものが多いです。一方、語順整序の出題があることや条件英作文の語数がやや多いことが問題の難易度を上げています。

## 入試までに準備しておくこと

問われている知識は中学の範囲から幅広く出題されているため、教科書と同じレベルかやや難しいレベルの問題をたくさん解き、慣れておく必要があります。出題傾向は近年大きな変更が見られないため、過去の問題をしっかりと解くことや、同じ形式の問題を解くことが有効です。問題形式のほとんどが会話文や長文形式なので、文を速く正確に読む力が必要です。

語順整序では基本レベルの文法の知識を問われます。整序問題を多く解き、中学校で学習する文法を偏りなく練習しておきましょう。

英問英答問題は、疑問詞を確認して何が問われているかを把握すること、時制を確認することで設問に正確に答える力を付けていく必要があります。

条件英作文では、まず文脈を正確にとらえることが重要です。そして書くべきことを、難しい文法や表現を使わずに、基本文法を活用してできる限り簡単な英文で表す練習をすることが大切です。

リスニング問題は、継続的な練習が必要です。過去の問題や英検 3 級程度の聞き取り問題で練習することが効果的です。

| 英語 分野別出題形式   |    | 22年度        | 21年度 | 20年度 |    |
|--------------|----|-------------|------|------|----|
| リスニング        | 記号 | 内容理解(含英問英答) | 12   | 12   | 12 |
|              | 記述 | 英問英答        | 8    | 8    | 8  |
|              |    | 和問和答        |      |      |    |
| 小計           |    | 20          | 20   | 20   |    |
| 語彙           | 記号 | 綴り          |      |      |    |
|              |    | 語形変化        |      |      |    |
|              |    | 発音・アクセント    |      |      |    |
| 小計           |    | 0           | 0    | 0    |    |
| 文法           | 記述 | 適語(句)選択     |      |      |    |
|              |    | 適語(句)補充     |      |      |    |
|              |    | 語順整序        |      |      |    |
|              | 記号 | 部分英作        |      |      |    |
|              |    | 完全英作        |      |      |    |
| 小計           |    | 0           | 0    | 0    |    |
| 読解           | 記号 | 内容理解(含英問英答) | 8    | 16   | 8  |
|              |    | 内容一致        | 4    | 8    | 12 |
|              |    | 段落・文整序      |      |      |    |
|              |    | 適語(句)・文・節選択 | 42   | 38   | 28 |
|              |    | 語順整序        | 6    | 6    | 8  |
|              |    | その他(文の区切り)  |      | 2    | 2  |
|              | 記述 | 内容理解(指示語など) |      |      |    |
|              |    | 語形変化        |      |      |    |
|              |    | 空所補充        |      |      | 8  |
|              |    | 和文英訳        |      |      |    |
|              |    | 部分英作        |      |      |    |
|              |    | 英問英答        | 10   |      |    |
|              |    | 条件英作        | 10   | 10   | 10 |
| 和問和答         |    |             |      |      |    |
| その他(指示語内容説明) |    |             | 4    |      |    |
| 小計           |    | 80          | 80   | 80   |    |
| 合計点          |    | 100         | 100  | 100  |    |

# 東京都立 墨田川 国語 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

大問 5 題, 小問 27 題の構成でした。□の漢字の読みは中学校まで, □の漢字の書きは小学校までの語句からの出題です。「委嘱」「頒布」「曇天」など, 読みづらい設問が見られました。

㊦の文学的文章では, 例年通り, 登場人物の心情や様子を読み取る設問が多く出題されました。「言葉をつくす」などの言葉の知識が要求されるものも出題されています。

㊦の説明的文章でも, 例年通り, 傍線部の説明や理由を問う問題が多く出題されています。問 5 では, 本文の内容を 100~120 字で要約して説明する設問が出題されています。

㊦は古典を含んだ現代文です。過去, 2008 年度は和歌, 09 年度も和歌, 今年度は短歌と俳句を含んだ現代文からの出題でした。短歌や俳句の意味は本文に書いてあるものの, 「ながめ」に掛けてある 2 つの意味を尋ねたり, 短歌の句切りを尋ねたりするなど, 最低限の古典の知識を求める設問も出されています。

| 国語 出題分野一覧表                     |             | 22年度 |     | 21年度 |     | 20年度 |     |
|--------------------------------|-------------|------|-----|------|-----|------|-----|
|                                |             | 記号   | 記述  | 記号   | 記述  | 記号   | 記述  |
| 漢字<br>語彙                       | 漢字の読み取り     |      | 10  |      | 10  |      | 10  |
|                                | 漢字の書き取り     |      | 10  |      | 10  |      | 10  |
|                                | 四字熟語・語彙     |      |     | 4    |     |      |     |
| 文法・表現                          |             |      |     |      |     |      |     |
| 敬語                             |             |      |     |      |     |      |     |
| 韻文                             | 俳句(鑑賞文含む)   |      |     |      |     |      |     |
|                                | 短歌(鑑賞文含む)   |      |     |      |     |      |     |
|                                | 詩(鑑賞文含む)    |      |     |      |     |      |     |
| 資料を含む文章                        |             |      |     |      |     |      |     |
| 小説                             | 心情を問う設問     | 16   | 6   | 12   | 10  | 12   | 6   |
|                                | 場面を問う設問     |      |     | 4    |     |      |     |
|                                | 語句          | 4    |     |      | 4   | 4    |     |
|                                | 本文との正誤問題    | 4    |     |      |     |      |     |
| 論説                             | 語句・接続語      |      | 6   |      |     | 4    |     |
|                                | 傍線部の理由を問う設問 | 4    |     |      |     | 4    |     |
|                                | 傍線部の説明を問う設問 | 4    | 10  |      | 27  | 14   |     |
|                                | 段落・内容       | 4    |     |      |     |      | 10  |
|                                | 本文との正誤問題    |      |     |      |     |      |     |
| 古文・<br>漢文を<br>題材と<br>した説<br>明文 | 古典・語句知識     | 8    |     |      | 5   | 4    |     |
|                                | 短文作成        |      |     |      |     |      |     |
|                                | 傍線部の理由を問う設問 | 4    |     |      |     |      | 6   |
|                                | 傍線部の説明を問う設問 |      | 6   | 4    | 10  | 12   |     |
|                                | 対応箇所指摘      |      | 4   |      |     |      |     |
| 本文との正誤問題                       |             |      |     |      |     |      |     |
| 作文                             |             |      |     |      |     |      |     |
| 合計                             |             |      | 100 |      | 100 |      | 100 |

## 入試までに準備しておくこと

漢字については小学校の漢字は全て書けるようにした上で, 中学校全範囲のものを正確に読めるようにする必要があります。一見易しいものでもなかなか読めない漢字が存在するので, しっかり確かめながら学習しましょう。

小説的文章については, 最初は学校の教科書レベルのものでよいので, 登場人物の心情の変化を理解しながら読む練習を積みましょう。読んだ後に, 特定の人物の人物像をまとめてみるのもよいでしょう。

説明的文章については, 筆者の主張が書かれている部分, 接続語・指示語などに留意しながら読みましょう。また, 記述問題は, 何について書くことを求められているのか把握してから書くようにするべきでしょう。

古文を含む現代文では, 古文・漢文・漢詩・和歌に関わらず, 古典の内容は現代文に書かれている場合が多いですが, 基礎的な読解法は身に付けておいたほうがよいでしょう。また, 現代文の部分は, 年度により評論文, 会話文, と種別もさまざまなので, 必ず過去 5~6 年分の過去問を複数回解いて, 形式に慣れておく必要があります。

記述問題の配点は大きいので, しっかりとした練習の積み重ねが必要です。小説的文章では文章の内容から心情を説明する練習を, 説明的文章では段落ごとの要旨をまとめる練習をしましょう。

# 東京都立 墨田川 数学 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

出題構成は大問4題、うち1題が独立小問集合形式で、総小問数は16題でした。①は正負の数の計算、文字式、根号を含む式の計算、連立方程式、平面図形、確率、作図。平面図形は平行線と相似、確率はさいころを2つ用いた基本的なもので、作図は垂直二等分線を利用した平易なものでした。②は放物線と直線からで、平面内の線分の長さから座標を決定するために、座標を文字で表して方程式を立てる例年の出題パターンでしたが、難易度は高くはありませんでした。その後の面積比の問題も前出の問題があるので、すぐに解法の順が分かったことでしょう。③は、円と相似から線分の長さ証明の出題。難易度は高くはなく、問1は方程式を利用しますが、他は基本的な問題で、あとの問題から取り組んでも対応できました。④は、直角三角形4つでつくられた三角すいで、表面積と体積、線分の長さの問題。動点Pの位置を決めて、相似を利用して線分の長さを求め、体積や他の線分を求めればよく、難易度は高くはありませんでした。

## 入試までに準備しておくこと

出題形式や傾向は安定しています。過去問や類似問題で準備をすると良いでしょう。

最近、自校作成校の出題傾向が似ていますので、他の自校作成問題校の過去問と本校の過去問をあわせて扱っておきましょう。計算技能を高めて問題の処理力をあげておくことはもちろん重要ですが、自校作成問題校の出題は、解法を的確に速く見出すことが高得点をあげる重要な要素になります。ですから、問題を解く際には、どのような手法で解いていくかの計画を立てるために要した時間にも注意を払って実施することがよいでしょう。特に、関数、平面図形、空間図形には、

| 領域      | 内容         | 配点   |      |      |
|---------|------------|------|------|------|
|         |            | 22年度 | 21年度 | 20年度 |
| 数と式     | 数の性質・表現    |      |      |      |
|         | 数の計算       | 6    | 6    | 6    |
|         | 式の計算       | 6    |      | 6    |
|         | 平方根        | 6    | 6    | 6    |
|         | 多項式の乗法     |      |      |      |
|         | 因数分解       |      |      |      |
| 小計      |            | 18   | 12   | 18   |
| 方程式     | 1次方程式      |      |      | 6    |
|         | 連立方程式      | 6    | 6    | 6    |
|         | 2次方程式      |      | 6    |      |
|         | 方程式の応用     |      |      |      |
|         | 不等式・不等式の応用 |      |      |      |
| 小計      |            | 6    | 12   | 12   |
| 関数      | 比例と反比例     |      |      |      |
|         | 1次関数       |      |      |      |
|         | 2次関数       |      |      |      |
|         | 変化の割合・変域   |      | 6    | 6    |
| 関数と図形   | 直線と曲線      | 6    | 6    |      |
|         | 関数と図形      | 12   | 12   | 14   |
| 小計      |            | 18   | 24   | 20   |
| 三角形・四角形 | 角度         |      |      |      |
|         | 作図         | 6    | 6    | 6    |
|         | 合同         |      | 8    |      |
|         | 相似         | 8    |      | 8    |
|         | 三角形        |      |      |      |
|         | 平行四辺形      |      |      |      |
| 円と平面図形  | 円周角の定理     |      | 6    |      |
|         | 円と弧・弦・接線   | 6    |      |      |
|         | 線分、線分比     | 12   | 6    | 6    |
|         | 面積、面積比     |      |      | 6    |
|         | 点の移動と図形    |      |      |      |
|         | 小計         | 52   | 46   | 44   |
| 確率      | 場合の数       |      |      |      |
|         | 確率         | 6    | 6    | 6    |
| 総合問題    | 数と式        |      |      |      |
|         | 図形         |      |      |      |
| その他     |            |      |      |      |
| 小計      |            | 6    | 6    | 6    |
| 合計      |            | 100  | 100  | 100  |

方程式を盛り込むことがよくありますので、そのような問題は数多く練習して十分に慣れておくことが大切です。